



幅約55mの巨大なLEDビジョンが、音と映像で万博会場に訪れる人を迎える。左奥が南改札の透過型LEDビジョン。夢洲駅のデザインコンセプト「移世界劇場」をテーマにした映像や企業広告などが投影される

Osaka Metro 中央線

夢洲駅

LEDビジョン

全世界からEXPOに訪れる人を迎える 世界最大級のLEDビジョン

万博会場に直接乗り入れる唯一の鉄道の駅がOsaka Metro 中央線のコスモスクエア駅から延伸した「^{ゆめしま}夢洲駅」。ピーク時には1日で最大13万人の利用者を想定している駅は、意匠を凝らしたデザインや技術が随所に込められている。その一つが全長約190mのコンコースに設けられた、縦:約3m×横:約55mの国内地下空間最大級の大型LEDビジョン。夢洲駅に到着後最初に接触するメディアは、映像と音声で会場を訪れる人びとに期待と興奮を与える。夢洲駅のデザインコンセプトである「移世界劇場」をテーマにした映像やOsaka Metroの歴史と未来を表現する映像に加え、万博期間中には企業広告も導入し、大画面を活用したダイナミックな映像で演出している。



Osaka Metro 中央線 夢洲駅

■LEDビジョン設備

所在地／大阪府大阪市此花区夢洲中
事業主／株式会社大阪港トランスポートシステム、
大阪市高速電気軌道株式会社
設備工事／西日本電信電話株式会社
設備竣工／2025年1月



南改札口自動改札機の天井部に設置された透過型LEDビジョン

主な納入設備

- LEDビジョン
- 透過型LEDビジョン